

## ®OTKCインボイス対応を完了 10月から大きく変わる請求業務•会計業務に万全の備えを

仕入先が適格請求書発行事業者かどうかを取引先名や住所から判断。既存の取引先に1件1件手入力での登録は必要ありません。

すべての課税仕入れを自動チェック。経過措置の適用となる仕訳や，誤ってインボイス経過措置を適用した仕訳などを見つけ，修正が必要な仕訳を一覧表示

## ஃi TKC



画面左上に「インボイス制度•電帳法対応済」と表示されていれば更新完了です。
$\square$

## インボイス制度対応のための3つのステップ

## 01 取引先の事業者登録番号を一括登録

02 消費税情報の設定確認
03 仕訳計上に関する設定の見直し

ステップ 1 は今すぐ実施が必要な内容です。ステップ 2 は会計事務所と確認する内容です。 ステップ 3 はインボイス制度開始後の10月以降の取引が発生したときに確認が必要な内容です。


インボイス制度対応のための3つのステップ

## 01 取引先の事業者登録番号を一括登録

02 消蒷税情報の設定磪認
03 仕訳計上に関する設定の見直し


## ｜仕入税額控除の経過措置

軽減税率制度の実施
令和元年10月1日
適格語求書等保存方式の響入令和5年10月1日

令和8年10月1日
令和11年10月1日
4年

## 区分記載請求書等保存方式

免税事業者等からの課税仕入につき
全額控除可能

※この経過措置による仕入税額控除の適用に当たっては，免税事業者等から受領する区分記載請求書等と同様の事項が記載された請求書等の保存と， この経過措置の適用を受ける旨（80\％控除•50\％控除の特例を受ける課税仕入である旨）を記載した帳簿の保存が必要です。

出典：国税庁『適格請求書等保存方式の概要－インボイス制度の理解のために－』を加工して作成
控除できる経過措置が設けられています。

Check 適格請求書発行事業者のチェック機能
『 適格請求書発行事業者の情報（事業者登録番号•発行日•失効日）

- 「免税事業者等からの課税仕入れ」について，取引先が適格請求書発行事業者ではないか？
- 「適格請求書発行事業者からの課税仕入れ等」について，事業者登録番号が有効か？


そのため，仕訳入力時に仕入先が適格請求書発行事業者か確認する必要があります。
F Xシリーズは複数回にわたってご覧の内容をチェックします。

※取引先マスターに法人番号が登録されている取引先は，適格請求書発行事業者の登録番号を直接入力できません。
「T」＋法人番号を，「適格請求書発行事業者登録番号」欄に自動更新します。


チェック機能を有効活用するために，取引先マスタに適格請求書発行事業者の登録番号を登録しましょう。取引先マスタに登録済の取引先の適格請求書発行事業者登録番号を一括登録できます。


※取引先マスターに法人番号が登録されている取引先は，適格請求書発行事業者の登録番号を直接入力できません。
「T」＋法人番号を，「適格請求書発行事業者登録番号」欄に自動更新します。

## ここから登録方法をご説明いたします。




## メッセージを確認して「はい」をクリックします。




取引先マスタに登録されている取引先名と住所をもとに，T K C のデータセンターに構筑した独自のデータベースとと照らし合わせ，法人番号•事業者登録番号を検索します。


取引先名と住所が国税庁の公表サイトと一致した取引先は，法人番号と事業者登録番号を自動更新します。

「法人番号」及び「適格請求書発行事業者の登録番号」の検索＂完了しました。
［0K］ホタンをクリンク後，検索結果を確㒛してください。なお，「㖩引先名」と
格請求書発行事業者の登録番号」を自動更新しました。
［法人番号•事業者登緑番号検索］


01 取引先の事業者登録番号を一括登録


一致しなかった取引先は候補が表示されますので，取引先に該当する行をチェックします。


選択すると「済」を表示されます。


選択が終わったら「一括更新」ボタンをクリックします。

## пं TKC



取引先マスタに住所が登録されていない場合は，所在地を複写するをチェックすると取引先マスタの住所欄に複写します。

＜〔000381 TKCカスタマーサポートサービス】の検索結果＞


## 登睩内容の選択 <br> －「所在地」を複写する


－法人番号等を登録する取引先及び登睩内容を選択してください。

| 园前頁 | 圂次頁 | （10）－括更新 | ［团条件一覧入田前取引先 团次取引先 | 蔑戻る |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |



取引先マスタに住所が登録されていない場合は，所在地を複写するをチェックすると取引先マスタの住所欄に複写します。


住所を登録しておくことで，勘定科目内訳明細書に住所が連携するため便利です。

01 取引先の事業者登録番号を一括登録

## п® ${ }^{\circ}$ TKC



> 取引先マスター
> A社 T1234567898765 B社 T9876543212345
> C社 T5647891236547


ここからは，新たに取引先を追加する際に事業者登録番号を登録する手順を確認しましょう。



仕訳を入力しながら新規取引先を登録する方法をご説明します。［ F 2 —覧］を表示して，［登録］をク
リックします。


受け取った書類に事業学登録番号の記載がある場合はそのまま入力します。


事業者登録番号を入力後，エンターキーを押すと，T K C データセンターに構築した独自のデータベース と照らし合わせ，実在性を確認します。


# 一致した場合，法人番号を複写します。氏名又は名所と所在地を複写する場合は［複写する］を選択しま す。 

※入力済みの取引先名，住所を有効にしたい場合は，「複写しない」を選択します。


## あわせて，郵便番号，フリガナ，頭文字を自動設定します。

※入カ済みの取引先名，住所を有効にしたい場合は，「複写しない」を選択します。

01 取引先の事業者登録番号を一括登録

## ஃi TKC



受け取った書類に法人番号や事業者登録番号の記載がない場合は，取引先名や住所を入力後， ［法人番号•事業者登録番号を検素］をクリックします。


袷索結果が表示されます。該当する取引先の行を選択して［ F 4 複肎］をクリックします。
※住所を複写する場合は，「「所在地」を複写する」にチェックします。

ファイM (


法人番号•事業者登録番号•所在地が復写されます。

取引先を取引先マスターに登録せず，仕訳計上時に取引先名を直接入力するケース
－販管システム等で管理しているため，会計システムには取引先情報を登録していない
－単発の取引が多いため，取引先情報を登録していない


取引先を取引先マスタに登録しない場合でもご安心ください。

取引先を取引先マスターに登録せず，仕訳計上時に取引先名を直接入力するケース


取引先名欄に取引先名を入力すると，適格請求書発行事業者の登録番号の入力画面がでてきます。入力後に適格請求書発行事業者かどうかのチェックがかかります。

## пำTKC

取引先を取引先マスターに登録せず，仕訳計上時に取引先名を直接入力するケース


[^0]

10月以降の仕訳入力に便利な機能，「レシート入力方式」をご紹介します。

```
レシート入カ方式のご紹介
```




仕入先から受領したレシートを税抜き・税込み問わず金䫓をそのまま入力することで仕訳を計上できま す。複数税率，複数科目が混在しても手元に電卓を用意する必要はありません。


レシート入力方式の詳細は，こちらの動画をご覧ください。


## åTKC


[^0]:    入力後に適格請求書発行事業者かどうかのチェックがかかります。

